

フォトワークショップと講演会のご案内

J P S展広島展の会期中にワークショップを開催する運びとなりました。近年フィルムからデジタルに急速な変化で、今までの写真に対する知識が変化していると感じている方も多いと思います。そこでJ P S中国地区会員が写真家として、皆さんの写真の疑問について教示していきたいと考えこの場を設けました。2部におきましては、写真家の松本徳彦氏による「写真の保存の必要性について」の講演会を行います。家の片隅に眠っているフィルムの保存方法など貴重な写真を今後どうすれば良いかについてお話をして頂きます。

日 時 9月4日（土曜日）（1部2部共無料）

場 所 広島県立美術館・講堂（地下1F）「受付はJ P S展会場受付」

【1部 9時受付 9時30分～13時50分まで】（個人・2～3人のグループ）

★フォトワークショップ

●相談内容

- ・作品の講評（プリント持参）撮影に関する技術的なこと
- ・デジタルに関する疑問
- ・著作権・肖像権
- ・写真がもう少し上手になりたい
- ・今から写真を始めたいけど？

【2部 14時受付 14時30分～16時】

★講演会「写真の保存の必要性について」（フィルム等過去の写真の保存）

講 師 松本 徳彦

◆経歴

1936年 広島県尾道市に生まれる
日本大学芸術学部写真学科卒業
九州産業大学芸術学部・大学院講師、東京工芸大学芸術学部講師などを務める
個展多数、出版多数、現在 社日本写真家協会専務理事

★J P S展広島展会期 8月31日（火）～9月5日（日）「土曜日は19時まで」

主催 J P S展広島展実行委員会

共催 広島の写真活用保存を考える会